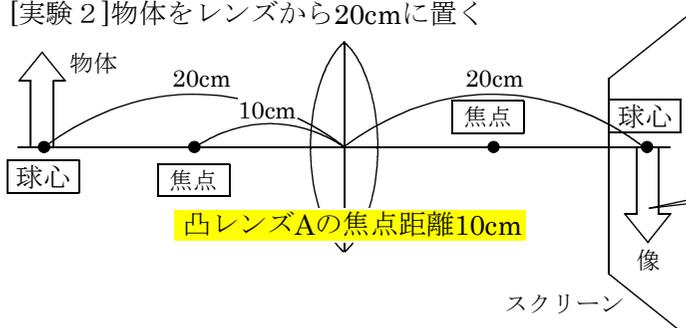


- 5 (ウ)[実験3]での像の大きさと、レンズAからスクリーンまでの距離は、[実験2]の結果と比べてどうなるか最も適するものを一つ選べ。

物体を焦点距離の2倍の位置(球心)に置く

[実験2]物体をレンズから20cmに置く



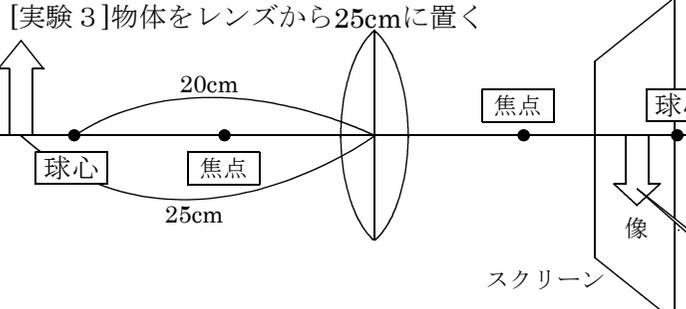
球心上の場合

反対側の球心上に物体と同じ大きさで上下左右が逆の実像ができる

物体と同じ大きさ

物体を焦点距離の2倍(球心)より遠い位置に置く

[実験3]物体をレンズから25cmに置く



球心より遠い場合

反対側の球心と焦点の間に物体より小さい上下左右が逆の実像ができる。物体を球心から遠ざけるほど像は小さくなり像の位置は焦点に近づく。

物体より小さい

4. [実験2]の結果と比べて、スクリーンにうつった像は、小さい像であり、凸レンズAとスクリーンの距離は短くなった。

答 4

- (エ) スクリーンにうつすことのできる像を何というか。

答 実像